

◇ 事業報告

事業団総括事項

令和2年度は、事業団が携わる全ての事業において新型コロナウイルス感染症の感染拡大により様々な制約を受けながらの運営となりました。令和元年度末からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、健康・福祉プラザクアハウスや老人福祉センター、いわきサン・アビリティーズは3月9日から臨時休館し、児童館やへき地保育所、健康・福祉プラザ宿泊研修施設についても4月に入り相次いで臨時休館することとなりました。営業再開は、児童館などが5月21日から、健康・福祉プラザクアハウス及び宿泊研修施設が最も遅い6月10日からでしたが、再開後も様々な利用制限などを実施しながらの運営となりました。

また、臨時休館等行わなかった施設・事業においても感染リスクを恐れての利用自粛などの影響を受けることとなりました。

令和2年度中に新型コロナウイルス感染症の収束には至らず、結果として各施設・事業の利用者数減少という大きな影響が生じました。

このことは、収益事業である健康・福祉プラザの通所介護事業と居宅介護支援事業及び障害者生活介護事業において、合わせて前年度比15,280千円の収入減少につながり、収益事業の赤字決算の要因となりました。

一方、公益目的事業では、令和元年度の公益目的事業における収入超過29,487千円（黒字）を令和2年度中に執行するべく当初の支出予算に32,772千円の増額補正を行って事業を実施してきたことから、14,324千円の赤字となりました。しかしながら、公益目的事業における収入超過が16,733千円あるため、令和3年度以降もその圧縮に努めることが必要となりました。

1 公益目的事業（社会福祉事業）

1. 総括事項

公益財団法人の核となる公益目的事業として、次の社会福祉事業を実施しました。

○公の施設の指定管理業務

- ・老人福祉センター及び老人憩いの家
- ・児童館・児童センター及びこども元気センター
- ・へき地保育所
- ・いわきサン・アビリティーズ
- ・いわき市健康・福祉プラザ温泉利用型健康増進施設及び宿泊研修施設

○いわき市からの委託事業

- ・地域子育て支援拠点事業
- ・パラスポーツ体験教室開催事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・健康づくりサポートセンター事業

○その他の公益事業

- ・障害者相談支援事業（計画相談支援）
- ・温泉療法事業
- ・いきいき健康教室事業

これら施設の管理運營業務並びに各種事業の業務について、不特定多数の者の利益の増進に寄与することを求められる公益目的事業として、広く市民福祉の向上に寄与するべく効率的かつ円滑な運営、実施に努めました。

(1) 施設貸与事業（表 1－1 参照）

①老人福祉センター及び老人憩いの家

【利用制限等】令和 2 年 3 月 9 日から 5 月 31 日まで臨時休館(72 日)

6 月 1 日から人数制限(場所の広さに応じて)しながら再開

再開後も断続的に利用自粛を要請（カラオケ、息のあがる運動、囲碁・将棋などは活動中止）

新型コロナウイルス感染症の感染リスクや重症化リスクが高い高齢者を対象とする施設であるため、健康増進やレクリエーションの場であるものの上記のような利用制限等を行いながらの管理運営となり、5 施設合わせての利用者数は前年比 1,821 人(54.6%)減の 1,511 人でした。

②児童施設[こども元気センター、小名浜児童センター、内郷児童館]

地域子育て支援拠点事業（表 1－2 参照）

【利用制限等】令和 2 年 4 月 11 日から 5 月 20 日まで臨時休館(30 日)

小学生以下の子供だけでの利用及び小学 4 年生以上の利用不可

利用時間・人数制限、マスク・検温の徹底、換気・消毒実施など

令和 3 年 1 月 21 日から 2 月 14 日までこども元気センターの 20 時以降利用不可

子どもの遊び場、子育て支援の拠点である児童館・児童センターについては、上記利用制限等を行いながらの運営を行った結果、各施設とも小学生を中心に大幅に利用者数が減少しました。また、感染リスクを恐れ、来館を控える親子もみられ未就学児親子の利用も減少しました。結果として小名浜児童センターの利用者数は前年比 10,060 人(50.8%)減の 9,718 人、内郷児童館では前年比 16,233 人(52.8%)減の 14,511 人の利用となりました。また、屋内遊具の充実したこども元気センターにおいても同様の利用制限を行ったために利用者数は前年比 53,223 人(54.2%)減の 44,905 人に留まりました。

また、児童施設を会場に実施している地域子育て支援拠点事業についても同様の理由から三館合わせた利用者組数は前年比 2,101 組(26.9%)減の 5,718 組にとどまりました。

③へき地保育所

【利用制限等】令和2年4月20日から5月20日まで臨時休館(23日)

再開後も5月31日までは利用自粛を要請

三和町永井地区と川前町桶売地区にいわき市で設置している二つのへき地保育所の指定管理者として施設近郊で暮らす幼児の保育業務を実施するとともに、保育所運営の一環として運動会や発表会などの行事を実施しましたが、例年行っていた地元敬老会や高齢者施設への慰問などは新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から見送りました。

利用状況については、在籍児童が永井4名(前年5名) 桶売3名(前年5名)と昨年より減少したことに加え、利用制限等もあったことから二施設合わせた利用児童人数は前年比492人(22.7%)減の1,673人でした。

④いわきサン・アビリティーズ[障がい者教養文化体育施設]

主催事業及びパラスポーツ体験教室開催事業(表1-3参照)

【利用制限等】令和2年3月9日から5月31日まで臨時休館(81日)

営業再開後は、障害者団体の利用を優先

令和3年1月18日から2月14日まで20時以降利用不可

高齢者同様、感染リスクや重症化リスクが危惧される障がい者を対象として、スポーツや趣味・教養の場として体育館や研修室等を提供する施設であるため、消毒や換気等の感染対策を徹底し運営しましたが、臨時休館等の利用制限に加え、車いすバスケットや卓球大会など例年主催している障がい者スポーツ競技会の内5つを中止したことや感染リスクに対する懸念からの利用自粛もあり、利用者数は障がい者が4,768人、一般利用者が12,111人で、全体では前年比22,652人(57.3%)減の16,879人の利用状況でした。また、いわき市から受託しいわきサン・アビリティーズを会場に実施しているパラスポーツ体験教室開催事業の参加者も同様の理由から前年比110人(44.7%)減の136人でした。

⑤いわき市健康・福祉プラザ

ア 温泉利用型健康増進施設[クアハウス](表1-4参照)。

【利用制限等】令和2年3月9日から6月9日まで臨時休館(90日)

営業再開後も定員1/3に入場制限(10月20日から1/2に緩和)

トレーニングルーム利用制限(完全入れ替え制)

温水プールやトレーニングルーム、各種温浴施設の利用を提供することにより生活習慣病の予防など利用者が日々健康増進を図れる施設として活用できるよう、消毒・換気等の感染症対策をしながら管理運営を行いました。平成30年4月の年間利用券料金値上げ以降、年間会員が減少傾向にあったことに加え、上記利用制限や新型コロナウイルス感染リスクによる利用自粛の影響及び12月に水道給水設備入替え工事による10日間の完全休館や3月のプール天井補強工事によるプール・水着浴の2週間休業の影響もあり、利用者数は107,711人(36.2%)減の189,730人となりました。

イ 宿泊施設（表1-5～7参照）

【利用制限等】令和2年4月20日から6月9日まで臨時休館（51日）

広く多くの方たちに利用していただけるよう、低廉な料金で気軽に温泉保養が楽しめる宿泊施設として管理運営を行いました。

年度当初は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により予約が少なく営業再開した6月10日以降も低調に推移しましたが、7月から国の観光事業振興政策のGotoトラベル事業が、福島県においても福島県民を対象にした宿泊業支援策の県民割事業が始まり、11月からはGotoトラベル事業と併用できるいわき市民限定宿泊費助成（市民割）も始まり、当館でも3つの事業に参加しました。Gotoトラベル事業については150人、福島県民割については230人の実績に繋がりました。また、いわき市民割もGotoトラベル事業との併用で28人の利用実績がありました。しかしながら、年末からの新型コロナウイルス感染症再拡大により、Gotoトラベル事業は停止、福島県民割も断続的な実施となり十分な利用者回復には至りませんでした。

宿泊全体の利用状況は、前年比3,125人（64.3%）減の1,731人と大幅に減少する結果となりました。

ウ 浴室付大広間

【利用制限等】令和2年4月20日から6月9日まで臨時休業（51日）

営業再開後も入場制限（男女共1度に5名まで）

広間休憩は休業を継続

浴室付き大広間については、誰でも手軽に温泉を楽しめる施設として上記利用制限等を行いながら運営しました。利用者数については、前年比8,226人（45.9%）減の9,695人でした。

エ 研修施設

【利用制限等】令和2年4月20日から6月9日まで臨時休業（51日）

営業再開後も定員1/3に利用制限（10月20日から1/2に緩和）

各室1日1組の利用

研修施設については、各種団体などに会議や研修の場として提供するべく、上記利用制限等を行いながら運営をしました。延利用時間は前年比885時間（58.5%）減の626時間となりました。

(2) いわき市からの受託事業

① ファミリー・サポート・センター事業（表1-8参照）

共働き世帯などの子育てを支援するファミリー・サポート・センター事業については、育児支援を希望する方を依頼会員とし、育児を援助できる会員を募集して子育て援助活動の斡旋を行う事業として実施しました。新型コロナウイルス感染症による事業中断などはありませんでしたが、会員に対し援助活動に際して感染症対策の徹底を図るよう随時、注意喚起を行いました。年度当初は感染リスクへの懸念から支援依頼

の減少が見受けられました。また、救命救急のスキル習得のための研修会や会員の親睦を深める交流会については、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できませんでした。令和2年度の実施状況は、協力会員が前年比16人増えたものの依頼会員・両方会員は合わせて前年比26人減少し総会員数は前年比10人減の755人に留まり、放課後の学童に対するサポート（習いごとの送迎）などを主とする支援活動についても、前年比106件(5.8%)減の1,708件となりました。

② 健康づくりサポートセンター事業（表1-9参照）

令和2年度より新たにいわき市より受託しました健康づくりサポートセンター事業は、いわき市健康・福祉プラザの空きスペースを活用し、12月から開始しました。

これまで健康づくりに積極的に取り組んでこられなかった方を対象にした健康づくり初心者のための事業で、生活習慣病の予防や改善に資することを目的としており、健康運動指導士や管理栄養士による運動や食事に関する指導、助言を6か月間にわたって実施するものです。利用者が自主的にトレーニングする時間と体育指導員による運動教室、管理栄養士による栄養指導、相談などのカリキュラムで構成した内容で、実施期間は4か月間でしたが、定員50名で実施し、延利用人数は1,806人でした。

(3)その他の公益事業

① 障害者相談支援事業[計画相談支援]（表1-10参照）

職員1名を地域福祉ネットワークいわきに出向させる形で実施してきました一般的な相談支援に対応する委託相談については令和元年度で終了したため、令和2年度からは、障害福祉サービスの利用を希望する障がい者に対し本人の希望や生活上の課題を聞き取り、サービス利用計画を作成する計画相談支援が中心となりました。前年度に続いて、障害福祉サービス提供場面の確認・把握し記録する業務も積極的に手掛けるようにした結果、モニタリング加算が増え、合計件数は前年比39件(10.5%)増の412件となりました。

② 温泉療法事業（表1-11参照）

温泉利用型健康増進施設である健康・福祉プラザにおいて、温浴療法と運動療法からなる温泉療法事業について、事業内容等についての問い合わせは2件ありました。

内1件は、温泉療法医の診断を経て温泉療法を実施することになり、温泉療法指示書に基づき1名実施しました。

③ いきいき健康教室事業（表1-12参照）

健康・福祉プラザを会場に、市民の健康増進に寄与するために「水中運動コース」など5コースを設定し、当館体育指導員により毎年実施してきましたが、令和2年度は健康・福祉プラザ営業再開に際し、トレーニングルームの分散、各所消毒や定期的な換気、完全入れ替え制による運営など新型コロナウイルス感染症の対策に重点を置いた運営を行うこととしたため、いきいき健康教室事業は休止しました。

1-1 施設貸与事業(各施設の利用状況)

	施設名	令和2年度①	令和元年度②	比較 ①-②	平成30年度
老人施設	平老人福祉センター	316 ^件	779 ^件	△ 463 ^件	840 ^件
	小名浜老人憩いの家	333	690	△ 357	820
	勿来老人福祉センター	176	509	△ 333	536
	内郷老人福祉センター	395	643	△ 248	695
	四倉老人福祉センター	291	711	△ 420	853
	件数計	1,511	3,332	△ 1,821	3,744
児童厚生施設	こども元気センター	44,905 ^人	98,128 ^人	△ 53,223 ^人	113,610 ^人
	(※内小学生)	(4,691)	(19,217)	△ 14,526	(20,177)
	(※内未就学児童)	(19,863)	(36,755)	△ 16,892	(46,093)
	(※内大人)	(20,162)	(42,009)	△ 21,847	(45,408)
	(※内プール利用者)	(0)	(0)	0	(0)
	(※地域活動推進事業)	(189)	(147)	42	(1,932)
	小名浜児童センター	9,718 ^人	19,778 ^人	△ 10,060 ^人	23,308 ^人
	(※内小学生)	(62)	(5,594)	△ 5,532	(7,480)
	(※内未就学児童)	(4,968)	(6,845)	△ 1,877	(8,060)
	(※内大人)	(3,822)	(5,576)	△ 1,754	(5,213)
	(※内プール利用者)	(596)	(1,056)	△ 460	(1,454)
	(※地域活動推進事業)	(270)	(707)	△ 437	(1,101)
	内郷児童館	14,511 ^人	30,744 ^人	△ 16,233 ^人	39,736 ^人
	(※内小学生)	(3,177)	(12,554)	△ 9,377	(14,264)
	(※内未就学児童)	(5,368)	(7,802)	△ 2,434	(12,270)
	(※内大人)	(4,532)	(6,463)	△ 1,931	(8,350)
	(※内プール利用者)	(945)	(2,682)	△ 1,737	(2,355)
	(※地域活動推進事業)	(489)	(1,243)	△ 754	(2,497)
	人数計	69,134 ^人	148,650 ^人	△ 79,516 ^人	176,654 ^人
	(※内小学生)	(7,930)	(37,365)	△ 29,435	(41,921)
	(※内未就学児童)	(30,199)	(51,402)	△ 21,203	(66,423)
	(※内大人)	(28,516)	(54,048)	△ 25,532	(58,971)
	(※内プール利用者)	(1,541)	(3,738)	△ 2,197	(3,809)
	(※地域活動推進事業)	(948)	(2,097)	△ 1,149	(5,530)
保育所	永井保育所	872 ^人	907 ^人	△ 35 ^人	899 ^人
	桶売保育所	801	1,258	△ 457	878
	人数計	1,673	2,165	△ 492	1,777
いわきサン・アビリティーズ		16,879 ^人	39,531 ^人	△ 22,652 ^人	45,354 ^人

	施設名	令和2年度①	令和元年度②	比較 ①-②	平成30年度
健康・福祉プラザ	健康増進施設	189,730人	297,441人	△ 107,711人	332,487人
	(※年間利用券利用)	(180,977)	(271,592)	△ 90,615	(305,676)
	宿泊施設	1,731	4,856	△ 3,125	6,405
	浴室付大広間	9,695人	17,921人	△ 8,226人	15,854人
	研修施設	626時間	1,511時間	△ 885時間	2,284時間

1-2 地域子育て支援拠点事業の実施状況

		令和2年度①	令和元年度②	比較 ①-②	平成30年度
元気	利用親子	1,099組	1,851組	△ 752組	1,700組
	相談件数	1,210件	2,134件	△ 924件	2,079件
小名浜	利用親子	1,914組	2,988組	△ 1,074組	2,706組
	相談件数	469件	1,223件	△ 754件	905件
内郷	利用親子	2,705組	2,980組	△ 275組	3,305組
	相談件数	1,350件	1,381件	△ 31件	1,467件
合計	利用親子	5,718組	7,819組	△ 2,101組	7,711組
	相談件数	3,029件	4,738件	△ 1,709件	4,451件

1-3 いわきサン・アビリティーズ主催事業実施状況

大会・事業名	参加人数	大会・事業名	参加人数
卓球大会	中止	リアル野球盤交流会	6
車いすテニス大会	5	ブラインドテニス大会	中止
ボッチャ交流会	9	フライングディスク大会	14
スルーネットピンポン大会	17	オセロ大会	中止
スポーツレクリエーション交流会	12	風船バレー交流会	11
車いすバスケット大会	中止	バスケット大会	中止
卓球バレー交流会	9	アーチェリー競技会	2
スポーツレクリエーション交流会	20	ショートテニス大会	7
ローリングバレー交流会	7	教養講座作品展	16

※「中止」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため(卓球大会は交流会を後日代替開催 6名参加)

パラスポーツ体験教室開催事業

(単位 人)

	令和2年度①	令和元年度②	比較 ①-②	※年24回開催
障がい者	31	82	△ 51	
その他(健常者)	105	164	△ 59	
合計	136	246	△ 110	

1-4 健康増進施設の利用状況

(単位 人)

区分	利用人数			構成比	令和元年度 ②	比較 ① - ②	平成 30年度	
	男性	女性	合計①					
ビ ジ タ ー	高齢者	596	399	995	0.5%	4,279	△ 3,284	4,678
	障がい者	28	49	77	0.0%	342	△ 265	455
	一般利用(大人)	403	330	733	0.4%	2,409	△ 1,676	2,839
	〃 (小人)	79	116	195	0.1%	788	△ 593	829
	〃 (夜間)	560	325	885	0.5%	3,219	△ 2,334	3,060
小計	1,666	1,219	2,885	1.5%	11,037	△ 8,152	11,861	
年間利用券利用	101,000	79,977	180,977	95.4%	271,592	△ 90,615	305,676	
宿 泊 者	高齢者等	38	27	65	0.0%	215	△ 150	347
	一般利用(大人)	17	29	46	0.0%	119	△ 73	214
	〃 (小人)	2	10	12	0.0%	51	△ 39	55
	小計	57	66	123	0.1%	385	△ 262	616
回 数 券	高齢者等	512	611	1,123	0.6%	2,802	△ 1,679	1,824
	一般利用(大人)	203	201	404	0.2%	1,248	△ 844	1,185
	〃 (小人)	6	15	21	0.0%	92	△ 71	91
	小計	721	827	1,548	0.8%	4,142	△ 2,594	3,100
入場券利用	1,719	1,535	3,288	1.7%	8,633	△ 5,345	10,468	
その他利用	487	456	909	0.5%	1,652	△ 743	766	
合計	105,650	84,080	189,730	100.0%	297,441	△ 107,711	332,487	

1-5 宿泊施設の利用状況

(単位 人)

区 分	利用人数			構成比	令和元年度 ②	比 較 ①-②	平成30年度	
	男性	女性	合計①					
宿 泊 施 設	高齢者・障がい者	546	617	1,163	67.2%	3,351	△ 2,188	4,282
	障がい者(小人)	0	0	0	0.0%	26	△ 26	5
	一般利用(大人)	321	219	540	31.2%	1,246	△ 706	1,836
	〃 (小人)	15	13	28	1.6%	233	△ 205	282
	合計	882	849	1,731	100.0%	4,856	△ 3,125	6,405

1-6 宿泊施設の稼働状況

(単位 %)

	令和2年度①	令和元年度②	比較① - ②	平成30年度
部屋稼働率	21.3	43.5	△ 22.2	51.3
定員稼働率	12.7	27.6	△ 14.9	36.6

1-7 宿泊者の地域別利用

(単位 人)

区 分	令和2年度	構成比	令和元年度	比較	平成30年度	
	①		②	①-②		
地 域 別	いわき市内	746	43.1%	2,170	△ 1,424	2,719
	福島県(いわき市を除く)	343	19.8%	574	△ 231	1,193
	関東	572	33.0%	1,740	△ 1,168	2,087
	北海道・東北(福島を除く)	57	3.3%	209	△ 152	236
	上記以外	13	0.8%	163	△ 150	170
	合 計	1,731	100.0%	4,856	△ 3,125	6,405

1-8 ファミリー・サポート・センター事業の実施状況

(単位 人、件)

	令和2年度①	令和元年度②	比較 ①-②	平成30年度
依 頼 会 員 数	410	432	△ 22	479
協 力 会 員 数	302	286	16	284
両 方 会 員 数	43	47	△ 4	55
計	755	765	△ 10	818
支 援 活 動 件 数	1,708	1,814	△ 106	2,802
基 本 研 修 会	7回 63人	8回 88人	△1回 △25人	8回 89人
ステップアップ研修会	2回 48人	2回 64人	0回 △16人	2回 44人

1-9 健康づくりサポートセンター事業

※事業開始は12月から

(単位 人)

	令和2年度	備 考
セルフトレーニング	980	} 定員6名の利用枠を1日当り4~6コマ設定 月2回実施(1月から)
運動教室	674	
45分間トレーニング	77	
トレーニング計	1,731	
測定会・栄養相談等	75	月3回実施
合 計	1,806	

1-10 障害者相談支援事業(計画相談支援)

(単位 件)

	令和2年度①	令和元年度②	比較 ①-②	平成30年度
計画相談	251	265	△ 14	274
モニタリング加算	161	108	53	0
合 計	412	373	39	274

1-11 温泉療法事業

(単位 件)

	令和2年度①	令和元年度②	比較①-②	平成30年度
相談・問合せ件数	2	2	0	2
温泉療法実施者数	1	0	1	0

1-12 いきいき健康教室事業

(単位 人)

	令和2年度①	令和元年度②	比較①-②	平成30年度
シルバーコース	0	140	△ 140	172
シェイプアップコース	0	90	△ 90	112
水中運動午前コース	0	84	△ 84	125
水中運動午後コース	0	143	△ 143	159
夜間コース	0	52	△ 52	56
合 計	0	509	△ 509	624

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対応のため通年休止

2 収益事業（介護事業）

1. 総括事項

事業団の収益事業として、令和2年度も健康・福祉プラザにおいて通所介護事業と居宅介護支援事業を実施し、障害者生活介護センターにおいて障害者生活介護事業を実施しました。いずれの事業においても、在宅で暮らす要介護者の自立的な生活を支援するもので、市民福祉の向上に寄与するという事業団の目的を果たしつつ、これら介護事業からの収益は事業団の安定的な運営のために財務面で重要な役割を担うことから、収益確保のため効率的な事業運営に努めましたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による感染リスクを危惧し利用を控える方も見受けられ、利用者数増を図ることができませんでした。

これら収益事業（介護事業）の収入は、合わせて104,191千円でした。

一方、支出は、108,604千円となり、収支は4,413千円の赤字となり、本来黒字にはならない公益目的事業を支えるべき収益事業がその役割を果たせていない結果となりました。

(1) 通所介護事業（表2-1～2参照）

健康・福祉プラザ指定通所介護事業所において在宅の要介護・要支援高齢者を対象にデイサービス事業を実施しました。令和2年度は、利用者増を図るべく新規利用獲得を図り20名の新規利用につながりましたが、死亡や入所などで17名の登録取り消しもあり大幅な登録者増には至りませんでした。また、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを恐れ一割程度の利用自粛が見受けられたことや12月に水道設備入替え工事のため9日間営業休止したことなどが影響し、介護予防を合わせた延利用者は前年比859人(14.4%)減の5,087人となりました。

この結果、収入は前年比8,789千円減の44,088千円で、支出は前年比1,471千円増の47,708千円であったため、収支は3,620千円の赤字となりました。

(2) 居宅介護支援事業（表2-3参照）

健康・福祉プラザ指定居宅介護支援事業所では、通所介護事業所の利用者増を図るため積極的にケアプラン作成件数増やすことを目指し、1名の介護支援専門員が専任でケアプラン作成業務に従事する体制に移行しました。その結果、令和2年度のケアプラン作成件数は前年比42件(19.5%)増の257件となりましたが、収入は前年比371千円増の2,705千円に留まり、支出は前年比942千円増の7,058千円であったため、収支は4,353千円の赤字となりました。

(3) 障害者生活介護センター（表2-4～5参照）

障害者生活介護センターでは、在宅の障がい者を対象に地域での生活支援につながるよう通所による生活介護事業を実施しました。令和2年度は、退職した臨時職員の補充がままならず少ない体制のままでの事業運営が続いたことから、新規利用者の受け入れが進まず、利用回数増などで延利用者数増を図るも、介護保険への移

行や体調悪化による取消しなどで、延利用者数を伸ばすことができず、前年比 725 人(10.3%)減の 6,288 人でした。その結果、収入は前年比 6,862 千円減の 57,398 千円となり、支出も職員確保ができなかったため前年比 5,231 千円減の 53,838 千円であったため、収支は 3,560 千円の黒字となりました。

2-1 通所介護事業利用状況

	令和2年度①	令和元年度②	比較①-②	平成30年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	55	56	△ 1	55
(2)年度開所日数 (日)	299	307	△ 8	306
(3)年間利用予定者数 (人)	5,751	5,626	125	5,597
(4)年間延利用者数 (人)	4,544	5,290	△ 746	5,261
(5)年間利用率 (%)	79.0%	94.0%	△ 15.0	94.0%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	15.2	17.3	△ 2.1	17.2

2-2 第1号通所事業利用状況

	令和2年度①	令和元年度②	比較①-②	平成30年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	11	8	3	14
(2)年度開所日数 (日)	299	307	△ 8	306
(3)年間利用予定者数 (人)	635	694	△ 59	1,044
(4)年間延利用者数 (人)	543	656	△ 113	923
(5)年間利用率 (%)	85.5%	94.5%	△ 9.0	88.4%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	1.8	2.2	△ 0.4	3

2-3 居宅介護支援事業:ケアプラン作成件数

(単位 件)

区分	令和2年度①	構成比	令和元年度②	比較①-②	平成30年度
要支援1	0	0.00%	0	0	0
要支援2	25	9.73%	25	0	26
要介護1	34	13.23%	21	13	36
要介護2	105	40.86%	99	6	104
要介護3	69	26.85%	51	18	15
要介護4	10	3.89%	7	3	8
要介護5	14	5.45%	12	2	12
合計	257	100.0%	215	42	201

2-4 障害者生活介護センター利用状況

(単位 人)

障害程度区分	令和2年度①	構成比	令和元年度②	比較①-②	平成30年度
区分 2	625	9.94%	899	△ 274	966
区分 3	1,811	28.80%	1,708	103	1,613
区分 4	956	15.20%	1,001	△ 45	1,635
区分 5	940	14.95%	1,245	△ 305	1,220
区分 6	1,956	31.11%	2,160	△ 204	2,132
合計	6,288	100.0%	7,013	△ 725	7,566

2-5 障害者生活介護センター 登録者動静

(単位 人)

新規契約	契約解除	利用回数		区分変更	
		増	減	重	軽
2	8	3	0	1	2

3 評議員会・理事会報告事項

日時	出席	議案番号	件名
第117回 理事会 2.4.24 開催	理事 7名 監事 2名	第1号	副理事長（業務執行理事）の選定について
		第2号	専務理事（業務執行理事）の選定について
		議案第1号から議案第2号まで、いずれも議決	
第118回 理事会 2.6.19 開催	理事 7名 監事 2名	報告 第1号	理事長・副理事長・専務理事の職務の執行状況について
		第1号	令和元年度事業報告及び決算について ※令和元年度決算審査については令和2年6月17日に実施
			第2号
		第3号	第17回評議員会の招集について
		議案第1号から議案第3号まで、いずれも議決	
第17回 評議員会 2.7.7 開催	評議員 5名 理事 2名 監事 2名	報告 第1号	令和元年度事業報告について
		第1号	令和元年度決算について
		議案第1号議決	
第119回 理事会 3.3.23 開催	理事 7名 監事 2名	報告 第1号	令和2年度施設等利用者数見込及び決算見込について
		報告 第2号	理事長・副理事長・専務理事の職務の執行状況について
		第1号	令和3年度事業計画について
		第2号	令和3年度収支予算について
		第3号	令和3年度資金調達及び設備投資の見込について
		第4号	評議員会議決を書面で行うことについて
		議案第1号から第4号まで、いずれも議決	

※令和3年3月25日 決議の省略による評議員会決議
「補欠理事の選任について」

4 役員の変動事項

氏名	役職名	発生年月日	理由	備考
園部 衛	副理事長	2.4.6	就任	2.5.7 登記
日西 成二	専務理事	2.4.6	就任	2.5.7 登記
高沢 祐三	理事長	3.3.31	辞任	3.4.19 登記
園部 衛	副理事長	3.3.31	辞任	3.4.19 登記

5 職員数に関する事項

(単位 人)

施設等名	事務局 長	館 長	次 長	副 館 長	施 設 長	主 任	事 務 職 員	児 童 厚 生 員	保 育 士	体 育 指 導 員	看 護 師	介 護 支 援 専 門 員	生 活 相 談 員	介 護 員	生 活 支 援 員	嘱 託 職 員	臨 時 雇 用	合 計
事務局	1		1			1	1											4
平老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
小名浜老人憩いの家					(1)												1	1 (1)
勿来老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
内郷老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
四倉老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
小名浜児童センター					1											2	2	5
内郷児童館					1											1	2	4
こども元気センター					1	1		1								2	13	18
永井保育所					(1)				1							1		2 (1)
桶売保育所					(1)											2		2 (1)
いわきサン・アビリティーズ					1		1										2	4
ファミリー・サポート・センター					(1)											2		2 (1)
健康・福祉プラザ	総務	(1)		(1)		1	2			4						5	6	18 (2)
	通所介護 居宅介護支援				(1)	1					1	1	2	2			3	10 (1)
障害者生活介護センター					(1)	1					2	1			2		5	11 (1)
計	1	(1)	1	(1)	4(10)	5	4	1	1	4	3	2	2	2	2	15	38	85 (12)

()は兼務職員。臨時雇用にはパート雇用も含む。

令和3年3月31日現在